

Kuala Lumpur Convention Centre/ City Centre (KLCC)

クアラルンプール・シティセンターは、マレーシアのクアラルンプールにある、多目的開発されたエリアのことで、KLCCパークとその周辺を指しますが、近隣のビル街にもこの名称が使われるようになりました。

「都市の中の都市」として知られる100エーカーの敷地には、世界一高い双子ビル、世界で4番目に高いホテル、ショッピングモール、オフィスビル、ホテルなどが立ち並んでいます。また、公共の公園、モスクなどもエリア内に設置され、誰でも気軽に利用できるようになっています。このエリアは、敷地内に設置された地域専用冷却システムによって、快適な環境を実現しています。このプロジェクトは、ペトロナスの不動産部門のKLCCグループ子会社、KLCCプロパティホールディングス(KLCCP)によって開発されました。



APGGC ゴルフトーナメント

第13回アジア太平洋一般亜鉛メッキ会議 (APGGC) は、2025年6月23日、名門クアラルンプールゴルフ&カントリークラブ (KLGCC) にてゴルフトーナメントを開催します。ティーオフの時間は午前7時です。ゴルフ愛好家は、この地域で他に類を見ない受賞歴のあるコースでプレーし、忘れられない思い出を作ることができます。

KLGCC は、2つのチャンピオンシップゴルフコースの間に位置し、PGA ツアー、ヨーロッパツアー、LPGA の開催地として世界的に有名です。設立以来、数多くの名誉ある賞や認定を受けています。

スポンサーシップ、展示については、お早めに下記サイトまでご連絡ください。

✉ info@13apggcmalaysia.com  www.13apggcmalaysia.com

GAM



13th Asia Pacific General Galvanizing Conference Malaysia 2025

亜鉛めっきにおけるESGの未来に向けて

2025年6月23日~26日
Kuala Lumpur, Malaysia



Galvanizers
Association of Malaysia

第13回APGGCのスケジュール

2025年6月23日 月曜日

- 登録、展示会の設営、歓迎レセプションパーティー、及びKLCC 水族館訪問

2025年6月24日 火曜日

- 会議、展示会、及びパートナープログラム

2025年6月25日 水曜日

- 会議、展示会、及びガラディナー

2025年6月26日 木曜日

- 亜鉛めっき工場の見学



13TH APGGC 2025

- 亜鉛地金市場の展望・亜鉛めっきの需要動向
- 技術とプロセスの最適化・環境、社会、ガバナンス
- 標準とコンプライアンス
- 亜鉛めっきの安全性
- 二重防食(めっき+塗装)の市場開拓
- 防食性能



第13回 APGGC へのお誘い

アジア太平洋溶融亜鉛鍍金協会 (APGGC) は、第13回APGGCを2025年6月23日から26 日の間、マレーシアのクアラルンプール・コンベンションセンターで開催いたします。

APGGCは溶融亜鉛めっきに関する大規模なイベントとして広く知られています。また、同時に開催される展示会は、この地域で最大の規模となっています。

マレーシア鍍金協会の会長、スタッフ、第13回APGGC チェアマンともども、溶融亜鉛めっき会社、エンジニア、コンサルタント、設計者、官庁関係者、学術関係者、並びに溶融亜鉛めっき関連の原材料、設備、サービスを提供する関連企業の皆様方と、クアラルンプール・コンベンションセンターでお会いできるのを楽しみにしております。

溶融亜鉛めっきにおけるESG

溶融亜鉛めっきは環境、社会、ガバナンスにおいて、重要な役割を果たしています。溶融亜鉛めっき業では、常に環境に配慮し、環境にやさしい操業、資源の効率的な活用、廃棄物の削減に力を注いでいます。溶融亜鉛めっきは、鉄鋼材料の寿命を延ばし、再使用、再利用を促進し、廃棄物を低減する、まさに循環型経済に適した技術です。さらに重要なのは、長期にわたり鋼材を腐食から守ることにより、鋼構造物のメンテナンスを低減し、温室効果ガスの低減に大きく貢献します。

また、溶融亜鉛めっきは、従業員の健康への配慮等、コーポレートガバナンスを強力に推進するなど、社会的取り組みにも積極的です。このようなESG活動をより強力なものとするにより、投資家への責任を果たすと同時に、環境、社会へ大きく貢献しています。